



海外旅行の達人は、各国の時事ニュースのチェックも忘れずにしましょう。いまアメリカで話題沸騰の『O.J. シンプソン裁判』の状況はもちろん、天候などの気象情報や、各地域のイベン

トなどもついでにチェックしておきましょう。こうした時事ネタをあらかじめ仕入れておけば、空港からホテルまでの間のタクシードライバーとの会話もはずむというものです。

LIFE WITH INTERNET

食べ歩き旅行の達人 愚留目 都亜

【でかけるときは、忘れずに。時事ニュースチェック!】

昨年12月にニューヨークに行ったとき「Grease!」というミュージカルを見ようと思ったのですが、残念ながら売り切れで見れませんでした。今回たまたま(たまたま?)夫婦でフリーな日程が取れそうだったので、旅行をしようということになりました。その同じ時期に担当編集者も、ラスベガスで開かれるコンベンションに参加するためにアメリカに行くとのことで、私たち夫婦も最初の数日間ラスベガスに寄ることになりました。

私たちも編集者も、往復共にサンフランシスコ経由の便で、しかも往復共に乗り継ぎに時間があります(時間を作ったとも言えるのですが)、そこでダウンタウンへ行ったり、シリコンバレーの電器屋さんへ寄ったりしようと話していました。

出発の数日前、西海岸に住む友人から、嵐が来ているとの情報が入りました。日本のニュースではほとんど情報が入ってこないの、インターネットでニュースを提供しているサイトを探してみました。その結果が今回のこの記事というわけです。

今回は3つのWWWサーバーを紹介します。「TIME DAILY」、「San Jose Mercury」、「The Nando Times」の3つです。

北カリフォルニアをおそった嵐のニュースは、San Jose Mercuryが一番充実していました。まあこれはニュース会社の所在地が北カリフォルニアにあるというのが理由でしょう。

今回紹介する3つのサーバーのほかにも日替わりでニュースを提供しているところはいくつかあります。Tacomaのある町で「The News Tribune」という新聞を毎日13万部発行しているTacoma News社がWWWで情報を提供しています(URLは<http://www.tribnet.com/>)。ここにはO.J. シンプソン事件や大リーグのストライキなどのニュースのアーカイブや、求人広告の検索機能まであり、今回紹介する3つのサ



ーバーにつく内容となっています。

サンフランシスコの新聞の1つの「San Francisco Chronicle」もWWWサーバーでニュースを提供しています(URLは<http://sfgate.com/new/schron/>)。残念ながら使い勝手はGopherといった感じで、かつ分類もされていないので、ちょっと使いにくい気がします。

WWWではなく、Gopherで提供しているところで有名なのは、CNN Head Line Newsです(URLはgopher://info.umd.edu:925/)。URLを見るとわかるとおり、CNNが直接提供しているわけではなさそうなので、ニュースの提供時間のタイムラグが気になるどころです。

以上は無料サービスですが、有料のものもあります。Colorado Springsの日刊紙「Gazette Telegraph」が月5ドルでの購読サービスを提供しています(URLは<http://usa.net/cgi-bin/gazette/>)。ネットニュースではClarinetが有料購読でニュースを提供しています。

いずれにせよ、自宅にいながらにしてアメリカの最新ニュースが入手できるということは、大変便利なことです。できれば、イギリスあたりの新聞もほしいところです。

TIME Inc.

米国タイム社の雑誌がインターネットで!

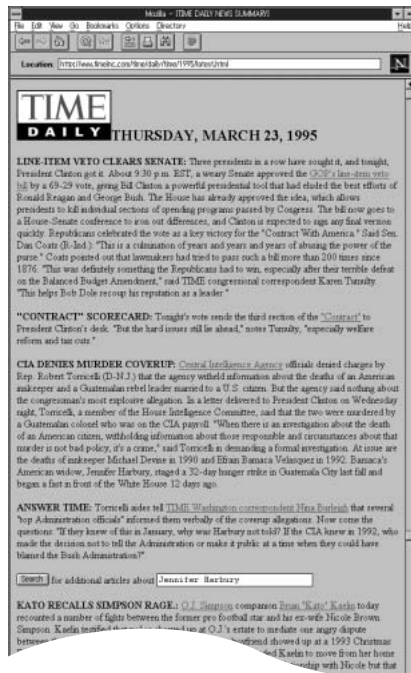
URL <http://www.timeinc.com/time/>

ホームページで「TIME DAILY」を選択すると、このページになる。この日は約20件のニュースが表示された。また、単語を指定して以前のニュースの検索もできる。

基本的にニュースは日ごとに変わるが、時にはその日のうちでも新しいニュースが飛び込んでくることもある。



これが「TIME」誌のホームページ。このページから、デイリーニュースのほかに、実際の週刊「TIME」のページや特別編集号のページにも行ける。



「Pathfinder」のホームページ(URLは <http://www.pathfinder.com/>)「TIME」,「Entertainment Weekly」,「Sports Illustrated」,「People」の最新号の表紙が表示されている。「TIME」,「TIME DAILY」を選択すると上に紹介したページと同じところに行ける。



まず最初に紹介するのが、雑誌「TIME」で有名な米国タイム社が提供する日刊のニュースです。本屋にならぶ実際の「TIME」誌は、1週間に1冊発行される週刊誌ですが、TIME社のWWWサーバーでは、日刊として情報を提供しています。

TIME社は世界的規模の出版社で、「TIME」のほかにも「Life」,「Money」,「People」など、有名な雑誌を出しています。またグループ企業としてはタイム・ワーナーがあり、映画、音楽にも関係している企業グループです。

WWWの構成としては、1つのページにその日のニュースが20件ほど並んでいるという、単純な形式をしていますが、過去のニュースの検索ができるので、1つのニュースを追いかけるのに便利です。

タイムグループでは「Pathfinder」というWWWサーバーも提供しています。この記事に入稿直前に確かめたところ、この「timeinc.com」はPathfinderと一本化されたようです。もし、試してみたい方は下のPathfinderからジャンプしてください。

ホームページで「INSIDE」を選択するとこのページになる。ここからそれぞれの雑誌のページへ行ける。また、O.J.シンプソンの裁判記録ページにも行ける。シンプソン事件の情報に関しては、おそらくここが一番豊富。ほかには「Money」や「VIBE」といった名前も見つけられる。



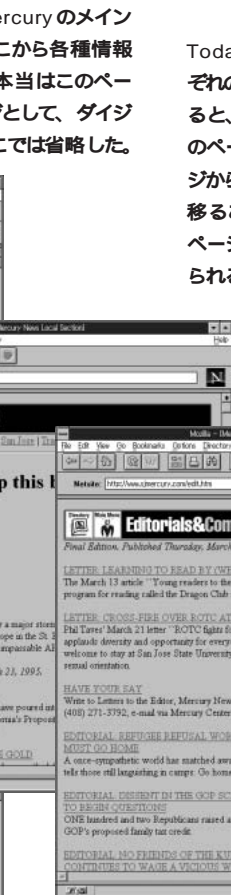
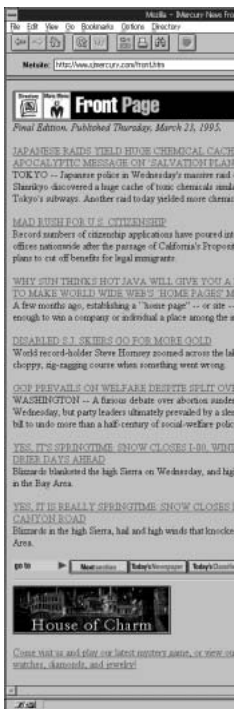
San Jose Mercury

シリコンバレーの情報はこれで仕入れる!

URL: <http://www.sjmercury.com/>

つぎで紹介するのは、カルフォルニア州のサンノゼにある新聞社が発行している日刊ニュース紙「San Jose Mercury」のWWWサーバーです(新聞の実物は写真を見てください)。実際にニューススタンドで販売されている新聞と同等の情報を得られるので、大変有用なWWWサーバーです。ここに示したページを見るとわかるとおり、企業の広告も入っていて、実際の新聞と同じような構成になっています。また、有用な他のWWWサーバーへ行けるように、「hyperlinks」としてサーバーへのポインタが用意されているページもあります。

なお、このサーバーはアメリカ時間の4月17日から有料(月額4ドル95セント)になります。



メインメニューから2番目の「Today's Newspaper」を選択すると、このページが表示される。ここには表紙(Front Page)から求人案内(Classified Ad)まで、10個の分野名が表示される。要するに、新聞の目次を見ているといった感じだ。



これがSan Jose Mercuryのメインメニューページ。ここから各種情報にアクセスできる。本当はこのページの前にホームページとして、ダイジェストがあるが、ここでは省略した。

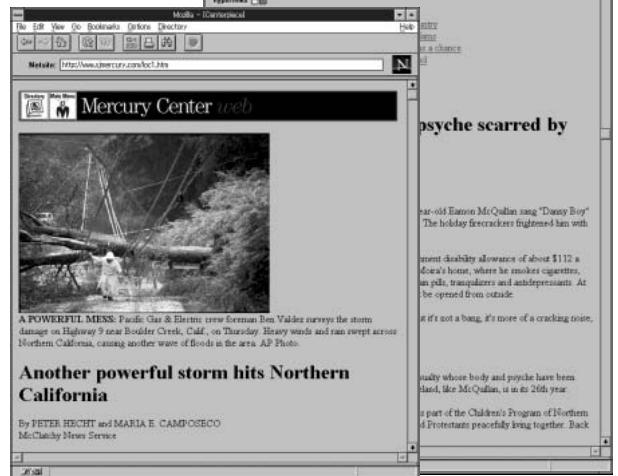
Today's Newspaper からそれぞれの分野をマウスでクリックすると、ここに示すような分野別のページに移る。各分野のページからそのつぎの分野のページに移ることも可能なので、新聞のページをめくる感覚で読み進められる。



「Intenational」のページのトップニュースにある北アイルランドに関するニュースをマウスでクリックしたら、このページが表示された。ここには、ニュースの続きのほか、関連する用語集やアイルランドに関する本の情報へのポイントも用意されている。



「Local & State」のページのトップニュースをマウスでクリックしたら、このページになった。このページ中の写真は、カリフォルニア州北部をおそった嵐のために、木が倒れ、電線を巻き込んで道路に横たわっているところを写したものだ。



メインメニューのページで1番目にある「Breaking News」を選択すると、特に重要なニュースの概要が表示される。この日は約20件表示された。ニュースの見出しをマウスでクリックすれば、それぞれのニュースの詳細に進める。

10番目のページは「Today's Classified」で、いわゆる求人広告だ。このWWWサーバーでは、求人広告を列挙するのではなく、探したいものの種類とキーワードを入力することで、自動検索ができるようになっている。



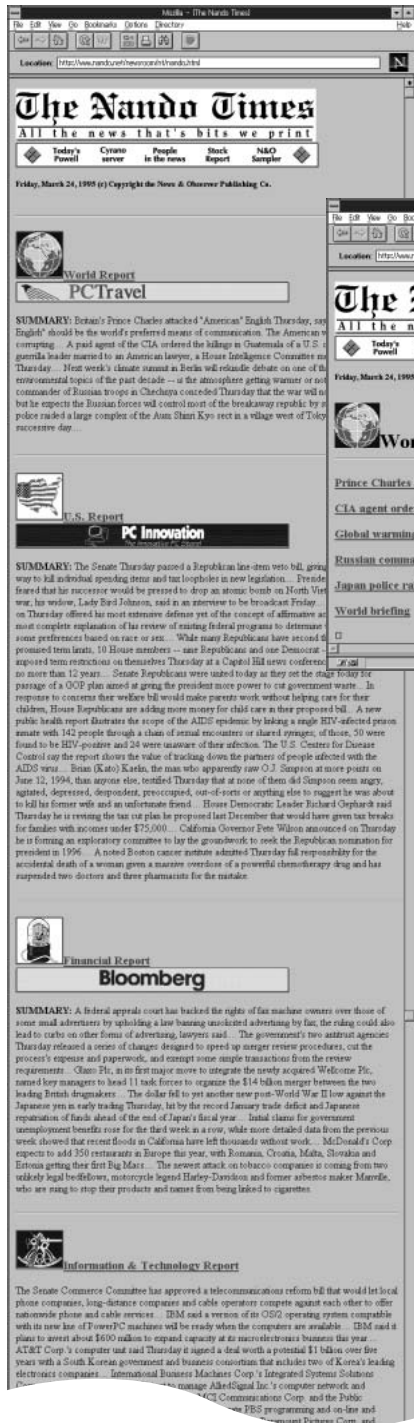
The Nando Times

全米の情報も知りたい

URL <http://www.nando.net/>



これが「Nando net」のホームページ。The Nando Timesのほかにも、各種情報（へのポインタ）が用意されている。ノースキャロライナ州の地域情報があるところを見ると、どうやらそこが会社の所在地のようだ。



最後に紹介するのは「Nando.net」です。これは、News & Observer Publishing社が提供しているWWWサーバーで、「The Nando Times」の名前で日刊ニュースを提供しています。

The Nando Timesのニュースは、World Report、U.S. Report、Financial Report、Information & Technology Report、Sports Reportの5つの分野に分けられています。

トップページで「World Report」を選択すると、上のページが表示される。表示されたニュースの見出しをマウスでクリックすると、下のページのようにそのニュースの内容が表示される。

ホームページから「Continuously updated」を選択すると、The Nando Timesのトップページが表示される。各分野のニュースの概要のほかにも、いくつかの広告名が表示されている。

ます。特徴的なのは、各分野ごとに全ニュースの概要が用意されていることです。1つのニュースについて1~2文で簡潔にまとめられているので、この概要さえ読めば、ニュースの見出しを拾い読みしていることになるわけです。

前述したSan Jose Mercuryと同様に、このThe Nando Timesでも広告が入っています。大きすぎるとは感じない程度の大きさで、広告名だけが入っています。そこをマウスでクリックすると、その広告のページが表示されます。

なお、私が今まで読んだ限りでは、写真が入ったページはありませんでした。



「World Report」のページから「U.S. Report」を選択すると上のページが表示される。この日はニュースの見出しが8件表示された。その中の1つをマウスでクリックしてみると、下のページのようにマンガが表示された。

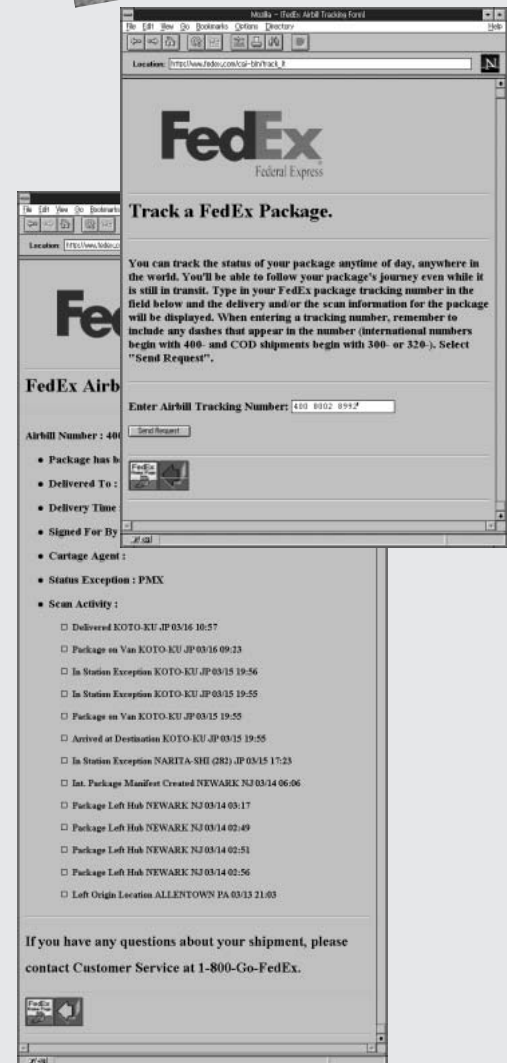
ローリングストーンズのジャケットが届いたぞ！

前号の記事でインターネットでのオンラインショッピングを紹介しました。前号の原稿を書いている段階では、紹介したローリングストーンズのジャケット、花のギフト、本の購入ともに手元に送られてはきていませんでしたが、ようやく1つ送られてきました。ローリングストーンズのジャケットです。「アメリカ国外向けは近日中にサービス可能」となっていたのですが、ようやく実現されたようです。代金もクレジットカードにチャージされましたが、アメリカの国内向けより20ドルほど高い価格となっていました。

ジャケットはフェデラルエクスプレス (FedEx) で送られてきました。そこでFedExのホームページ (URLは <http://www.fedex.com/>) に行って配送記録を追ってみました。Airbillの番号を入れるとその荷物がいつどこにあったか表示されます。これを見ると、実質48時間程度で送られてきたことがわかります。

いずれにせよ、編集のN氏が毎日の通勤に愛用しています。まわりのみんなが「それって会社の経費？」と不思議がっている今日この頃です。

最後に付け加えると、このジャケットはN氏とともにラスベガス旅行をしました。：)





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp